

令和4年度(令和3年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	14-4																																		
PDCA	主要事業名	半田運河活性化推進事業	部課名	市民経済部 観光課	担当	上窪																																		
					内線	327																																		
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 2 - 1 - 1 単位施策： 観光																																							
	全体事業期間： 令和 3 年度 ~ 3 年度 全体事業費等： 15,925 千円																																							
	会計 一般会計 歳出科目： 06.01.04.02.57																																							
	3か年実施計画（当該年度事業費等）： 16,000 千円																																							
	事業概要等	<p>事業概要： 半田運河の景観や周辺観光施設及び醸造の歴史・文化を活かしたイベントを充実させることにより、年間を通じて賑わいの創出を図る。</p> <p>事業目的： 半田運河の景観や歴史・文化を活かしたイベントを通して、半田運河の認知度を向上させ、にぎわいの創出を図る。</p> <p>事業内容： 半田運河HOTORI brunch、HOTORI SAKABA、CanalNight、萬三の白モッコウ祭、どぶろくまつりのイベント実施、市外へのPR活動</p> <p>問題点・課題等： 新型コロナウイルス感染症対策の徹底、半田運河周辺の飲食店等との連携</p>																																						
	予算額	主要事業とする理由																																						
	15,925 千円	半田運河の認知度の向上とにぎわいの創出は、半田市の観光振興上における重要施策であるため。																																						
	財源内訳	得られる成果																																						
	市費 5,397 千円	半田運河の認知度・イメージの向上により、観光入込客数の増加によるにぎわいの創出やブランド力の向上を図ることができる。																																						
	国費 7,963 千円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標値や目指すべき状態</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>半田運河周辺観光入込客数</td> <td>実績値 402</td> <td>115</td> <td>—</td> <td>千人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値 430</td> <td>430</td> <td>430</td> <td>千人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 2,565 千円</td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					目標値や目指すべき状態	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位	半田運河周辺観光入込客数	実績値 402	115	—	千人		目標値 430	430	430	千人		実績値					目標値				その他 2,565 千円	実績値					目標値		
目標値や目指すべき状態	令和元年度	令和2年度	令和3年度	単位																																				
半田運河周辺観光入込客数	実績値 402	115	—	千人																																				
	目標値 430	430	430	千人																																				
	実績値																																							
	目標値																																							
その他 2,565 千円	実績値																																							
	目標値																																							

目標項目（予算計上時に作成）
予算見積書で活用

D 値得られた成果と実績	決算額	得られた成果				
	5,679 千円	<p>新型コロナウイルスの影響により、観光入込客数は目標値を下回ったが、適切な感染対策を行ったうえで様々なイベントを開催し、半田運河周辺の賑わいの創出、魅力の発信を行うことができた。</p>				
		成果指標				令和3年度
C 課題の整理	事業の評価・課題	D				
		令和2年度から続く新型コロナウイルスの影響により、半田運河Canal Nightなどの大型集客イベント中止や一部観光施設の休館が続いており、半田運河周辺観光入込客数は目標値を大きく下回った。こうした状況の中でも適切な感染対策を行いながら、萬三の白モッコウバラ祭・半田運河HOTORI brunch・どぶろくまつりなどのイベントを開催し、できる限りの運河周辺の魅力の発信と楽しみを提供した。				
		改善推進				
A 今後の課題の解決に向けた	今後の事業の方向性	半田運河Canal Nightについては、密を回避するなどの感染対策を講じた上で開催に向けた準備を進めている。また、ミツカンミュージアムなどの観光施設の集客力を活かしながら、半田運河周辺のさらなる回遊促進を図るため、プロモーションチラシを作成し、日常的なにぎわいの創出を図る。他方、中期的視点において、半田運河周辺での観光客の立ち寄り先となる施設の誘致についても構想していく。				
		必要性		有効性		効率性
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト
観点別評価		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	削減余地 ※対象・手段の変更
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地

評価項目（決算時に作成）
主要施策の成果報告書で活用